下肢静脈瘤手術（局所麻酔）を受けられる患者様へ

患者ID（ @PATIENTID ）　患者氏名（ @PATIENTNAME ）　担当医師（　　）　受け持ち看護師（　　）

月日	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）
経過	手術当日(前)	手術当日（後）	術後1日目	術後2日～退院まで
達成目標	落ち着いた気持ちで手術を受けられる 手術に対する不安を看護師に伝えることができる	37.5度以上の発熱なく過ごすことができる 手術した傷の状態が良好である 痛みがある時は我慢せず看護師に伝えることができる	37.5度以上の発熱なく過ごすことが出来る 手術した傷の状態が良好である 痛みがある時は我慢せず看護師に伝えることができる	37.5度以上の発熱なく過ごすことが出来る 手術した傷の状態が良好である 痛みがある時は我慢せず看護師に伝えることができる
治　療	手術は、　時　　分頃からです	酸素吸入や心電図モニターをします 弾性包帯を手術室で巻きます 手術室で抗生剤の点滴をします 病室に戻った後も1時間酸素吸入と心電図モニターをつけます	朝8:30頃より医師の診察があります 	
処　置	手術をする部分をきれいにします （ストリッピング術）			
薬　剤	ご持参の薬を確認させて頂きます ので看護師へお渡しください 	痛みがある時や気分が悪い時は 我慢せず看護師へ伝えてください	→	
安静度	トイレを済ませ、術衣・T字帯に着替えます 歩いて手術室へ行きます	手術の後、1時間ベット上安静です トイレまでは歩行可能ですが始めて歩くときは看護師が付き添います 	病棟内は自由です →	
栄養	特に制限はありません →			
清　潔	手術着に着替えます お化粧は落としてください 指輪・マニキュア・腕時計はとってください	落ち着いたら手術着から寝衣へ着替えます	あたたかいタオルで体を拭きます	シャワーが可能です
排　泄	手術室へ行く前にトイレを済ませておいて下さい	手術後トイレまで歩行される際は必ずナースコールを押してください	特に制限はありません →	
教　育 指　導 説　明	看護師より入院生活の説明をします	ご本人に手術の結果の説明をします 	弾性包帯から持参の弾性ストッキングに変えます	出血や創部の痛み、頭痛等がなければ 退院後の注意点や次回外来の説明を行います